

ともに生きる

木のぬくもりで 「人と人」をつなぐ



～ものづくりで福祉の心を育む～

【日程】令和2年 **12月11日(金)** 13:30～16:00

【会場】新日本海新聞社 中部本社ホール

(倉吉市上井町1丁目156 電話0858-26-8300)



おもちゃづくりのプロが“木のぬくもり”を通して、子どもや障がい者の成長を、学校や地域、福祉施設での取組みが充実するよう「創造」「発想」「共感」につながるポイントを学びます。

受講対象

- ・市町村・地区社協職員（地域福祉・福祉教育担当）
- ・ボランティアコーディネーター・福祉学習サポーター
- ・学校の教職員、社会教育機関の職員（教育委員会、公民館職員）
- ・地域福祉員、愛の輪協力員など地区で福祉活動をされている方
- ・その他興味、関心のある方

【講師】

イッポラボ合同会社 代表社員 田中 大一 氏

日本の政府開発援助（ODA）を扱う財団法人、大手広告代理店など複数のキャリアを経て、2018年に東京からUターン。

イッポラボ合同会社を鳥取市に設立。

「次世代を担う人材を、日本と世界で育成する。」を会社のミッションとし、日本では鳥取の木を使った知育玩具のデザインや販売、子ども向け運動教室を開催。

世界では、会社の売上の3%相当額を使い海外の子どもに学習道具を無償提供。これまでにインドの子ども100名に2年連続でノートやボールペンを届けた。



受講無料

定員30人